

第10回役員会議事要録

1 日 時 平成22年 6 月14日 (月) 13:30～:14:20

2 場 所 本部棟 2階 「学長室」

3 出席者 3人 (田中雄三学長, 西園芳信理事, 山下一夫理事)
(清水理事は公務出張のため欠席)

4 報告事項等

(1) 鳴門教育大学「日本/ユネスコパートナーシップ事業」計画書等の取り下げについて

山下理事から、5月24日開催の第6回役員会において報告した「日本/ユネスコパートナーシップ事業」に係る今年度事業計画案について、本学提案によるユネスコ・スクール登録のための啓発セミナー等の事業計画案を取り下げること、「ユネスコ・スクールネットワーク支援大学間ネットワーク」等については、引き続き参画する旨、報告があった。

(2) その他

1) 「教員の資質向上方策の見直し及び教員免許更新制の効果検証に係る調査」に係るグループインタビュー調査について

西園理事から、文部科学省より「教員の資質向上方策の見直し及び教員免許更新制の効果検証に係る調査」の委託を受けた株式会社三菱総合研究所から、学部2年次生以上の学生(現職教員を除く。)を対象としたインタビュー調査の協力依頼があり、学部教務委員会において周知した旨、報告があった。

なお、学生の人選については、後日、企画総務課より各コース長等へ依頼する旨、併せて報告があった。

2) 教職大学院教員養成特別コースに接続する学部「学校教育実践コース」の検討について

山下理事から、「学校教育実践コース」について、現在、教員養成特別コースにおいて検討中であるが、教員養成特別コースの専任教員からは、カリキュラムの策定、学部学生専用の共用室の確保、山田芳明准教授が当該コースの専任となった場合の学部における美術科教育担当教員の確保等、懸案となる事項があがっていること、近日中に、学長、山下理事と教員養成特別コースの専任教員による懇談を行う旨、報告があった。

3) 平成23年度教員の定員管理計画について

学長から、6月9日開催の第3回総務委員会で継続審議となった教員の定員管

理計画について、7月14日開催予定の次回総務委員会までに修正原案等を策定すること、平成24年度以降については、運営費交付金の効率化1%削減、人件費削減(平成23年度末まで予定)を念頭に置いて検討する必要があることから、学長の下に検討専門部会を設置したい旨、提案があり、検討の結果、検討専門部会の委員については、教員養成制度の見直し等の状況を勘案した上で、原案を総務委員会へ諮ることとした。

また、実務家教員の業績評価基準については、総務委員会の下に「実務家教員業績評価検討部会」(仮称)を設置し、原案を作成すること、実務家教員の任用・昇任等の基準に関しては、人事委員会に原案の策定を依頼することとした。